

設定:200系WIDELONG

415COBRA

SPECIFICATION

●フロントスポイラー	¥36,750
●サイドステップ	¥36,750
●リアバンパー	¥45,150
●ワイパーカウル	¥26,250
●ボンネット(FRP/カーボン)	¥45,150/¥66,150
●フロントグリル	¥34,650
●リアバランス	¥26,250
●ルーフパネル	¥26,250
●テールレンズ	¥30,450~¥33,600
ホイール/ワンオフカパー タイヤ/ニットー・ネオテクGEN (F&R: 235/30R20)	



他にないスタイリングを生み出しているのがこのバッドフェイス風ボンネット。取材車ではオリジナルのフロントグリルを装着しているが、もちろん純正グリルにも対応する設計だ。また一体型の黒いワイパーカウルは、これだけスッキリした形状ながらボンネットの開口部OKというのありがたいトコロ

リアバンパーもフロントの流れを受けた伸びやかなラインを表現。Aライン内に装着されるのはオプションのカーボン製リアバランス



オーバルダクトが新鮮なインプレッションを放つフロントハーフ。センターには同ブランドのグリルと対応したカタチのピラーも造形される



前後に躍動的な造形をあしらったサイドステップ。弓なり状のフォルムは、ハイエースにセクシーなニュアンスをもたらす



インパクト大のホイールキャップはモーターだけのワンオフスタイル。遠くからでもひと目でそれと分かる個性的なエアリアランスは是非製品化を期待したいところだ



オリジナルのLEDテールレンズもスタバイ。写真のホワイト×レッドの他に、スモークやフルメツキタイプもラインアップ



激戦のハイエース界に刺客現る!無二の個性でいざ勝負!!

バッドにキメる斬新フェイス

激戦を極めるハイエースのアフターパーツ界に、新たなブランドが挑戦を挑んできた! その名は、415コブラ。
「新規参入となるからには、やっぱりそれなりにサブライズもないとね」とばかりに、まずはユーロコンパクト系カスタムでトレンドの「バッドフェイス」をモチーフとしたボンネットを提案。後付け感の否めないアイラインに抵抗を感じている人も、これでニラミの効いたフェイスがゲットできるってスゴいだ。またワイパーカウルも実に計算されたカタチとなっており、これだけシンプルな面ながら、ちゃんとボンネットオープン時の逃げが確保されているのはさすが。もちろんボトムを彩る3アイテムもボンネットに負けず劣らずの個性派ぞろい。



開口部に向きのアングルが付けたニックな形状のドルフィンテールマフラーは試作品だが、発売は決定しているとのことで登場が待ち遠しい
の415コブラには「プロテクションカラー」なる純正カラーで調合したゲルコートを採用しているので、未塗装のままでも全然OKなのがポイント。またP128で紹介しているショップを訪れた人に限り、なんとワンオフでのアレンジにも対応してもらえるから、さらなる個性を望むフリークにはオススメだ。
ちなみにこのプログラムはバラ売りとは別に、限定415セットのシリアルプレート入りパッケージも用意。そしてこれが完売次第次回作がデビューってな運びになるそう、今後の展開にも注目したい。

ANOTHER インテリアアイテムもニューズ度MAX!



ワンオフインテリアパネル(¥要問い合わせ)は、あらゆるニーズを個々に叶えるメニューとして要チェック! 取材車のようなシルバーメスネークパターンを始め、他にも様々なパターン&カラーでのオーダーに答えてくれるのだ

悪魔スタイルでギャランリーを引っぱる！

エアロに続いてバッドルックなホイールがいよいよ登場！
ニュージャンルの幕開けに要注目！！

取材車両には18インチのブラックモデルを装着。足下から妖しげな存在感を放つそのさまからは、まさに「バッドルッカー」の名にふさわしいオーラを感じる

18 HOLE WHEEL

問 415コブラ
TEL:06-6964-0415

415コブラ・バッドルッカー

415 COBRA BAD RUCKER

SPECIFICATION	
16×7.0+38	¥21,000
18×8.0+38	¥26,250
COLOR:ブラック、ブラックポリッシュ	



オーナメントには「415 COBRA」の文字をシンプルにクレジット。ブラック&ブラックポリッシュとともに、全体のカラーリングと馴染ませて派手さを抑えたフィニッシュとなる

まはまさに「ワル」

全身を黒でまとい、武骨なスポークデザインでまさに「バッドルック」を標榜するこの一本こそ、ワルなスタイルを最先端で世に広めている「415コブラ」から登場したバッドルッカー。まだ旗揚げしたばかりの同社だが、斬新なデザインのエアロプログラムでその知名度は瞬く間に広がっており、すでにご存知のユーザーも多いことだろう。

415コブラが提案するのは前述したように「バッドルックスタイル」。これまでに多く見られた保守的なスタイルを一蹴するデザインは見るモノをたちまちに魅了し、ギャラリーに對するアピール度としても文句なしにバツグンのクオリティで仕上げられている。

その最大の注目点となるのはシンプルにしてどこか妖しげな雰囲気を持つスポークデザイン。特にブラックモデルでは光りの反射によって鈍い輝きを放ち、貫禄に満ちた重厚な

のひと言。同社エアロとのコーディネートはもちろんのこと、このバッドルッカーだけの装着でも相当なインパクトアツプが図れることはまず間違いない。

対するブラックポリッシュモデルは、そのカラーリングによってブラックモデルとはひと味違った魅力を有し、リムパートにポリッシュがあらわれたことで大径感の演出に大きく貢献してくれている。

オススめのドレスアップを挙げるとすれば、バッドルックスタイルにはブラックモデル、ラグジュアリースタイルにはブラックポリッシュモデルがピッタリとハマるだろう。

ブラックポリッシュモデル
一番のポイントはリムにあしらわれたリング状の切削面。外側へのアキヤッチ特性を引き上げて大径感を醸し出し、たとえ16インチであったとしてもその迫力は格別

スポークはリムに向けて大きな弧を描き、ダイナミックさを全面にアピール。引き締め効果のあるブラックカラーは、強靱なアスリートのボディを彷彿とさせるマシン仕上げがかりだ

